



2024年6月26日

各 位

会 社 名 三谷セキサン株式会社
代表者名 代表取締役社長 三谷 進治
(コード番号 5273 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 阿部 亨
(電話番号 0776-20-3333)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2023年6月28日に、「上場維持基準の適合に向けた計画書」を提出し、その内容について開示しております。2024年3月31日時点における計画の進捗状況について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1、当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下の通りとなっており流通株式比率については基準を充たしておりません。当社は当初の計画のとおり2025年3月末までに上場維持基準を充たすために引き続き取組を進めて参ります。

		株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の 状況	2023年 3月末	4,760人	56,739単位	240億円	22.70%
	2024年 3月末	3,914人	55,938単位	302億円	22.38%
上場維持基準		400人以上	2,000単位以上	10億円以上	25%以上
計画期間					2025年3月末

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2、上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2023年4月～2024年3月）

I、事業基盤の強化

① 高性能かつ安全な商品・工法を創造する技術開発力の強化

当社の社是である「豊かな技術で未来を創造する」に則り、高性能かつ安全で、地球環境にも優しい商品・工法の開発を継続的に進めて参ります。特に、営業現場や施工現場において、ニーズを的確・迅速に把握し、お客様が求める商品・工法の開発を積極的に進めて参ります。

② お客様の高度なニーズにも対応する設計提案営業力の強化

多様化するお客様の高度なニーズに対応するため、営業並びに構造技術社員の育成、当社独自の設計営業システムの継続的な改良・高度化により、設計提案営業力の強化を進めて参ります。

③ ICT技術を導入し高効率かつ安全確実な施工管理力の強化

当社の施工管理装置である「GEO MUSTER」（ジオマスター）は、杭打機本体に搭載している流量計・電流計・深度計の各計測データをノートパソコンに出力する形式としており、既製コンクリート杭の施工でポイントとなる支持層到達確認や各種注入液の注入量を記録するとともにリアルタイムにモニタリングすることができます。

また、当社はICT技術を利用した汎用型の施工管理システムである「Check&View」を2021年に自社開発しております。本システムは、クラウドを利用した管理・記録のプラットフォームです。杭工事に関係する全てのゼネコン様や杭メーカーが利用できます。今後もICT技術の導入により、より高効率かつ安全確実な施工管理を推進して参ります。

④ 高品質な商品を安定的に供給する全国的な製造販売力の強化

北海道から九州鹿児島まで、日本全国の施工現場に安定的に供給が可能となる12の工場を有しております。計画的な設備投資を進めることで、生産能力・生産効率をより一層高め、高品質な商品を安定的に製造販売して参ります。

II、安定した配当の継続

当社は、業績に応じた適正かつ安定的な利益配当を基本としております。技術開発及び設備合理化への投資と財務体質健全化のための内部留保を勘案しつつ、株主の皆様のご期待に沿う安定的配当の継続に引き続き努力して参ります。

III、IRの推進

投資家の皆様に投資を検討いただけるよう、引き続き自社WEBサイトでの情報発信を行うなど、IRへの取組を継続し、企業価値の実現を目指して参ります。

3、今後の課題と取り組み内容

当社は、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上の実現に向けた施策に継続的に取り組んでいくことを通じ、当社株式の魅力を高め、より多くの投資家の皆様に当社株式への投資を検討していただくことによって、上場維持基準の適合を目指して参ります。

以 上